



## いたかんネット情報掲示板

### 【第21回いたかんネット交流会】



～災害に備え、いまできること～

- 日時** 平成25年1月14日(月・祝) 13:30～  
受付 13:00～
- 場所** グリーンホール 402号室  
板橋区栄町36-1 (☎ 03-3579-2221)
- 交通** 都営三田線「板橋区役所前駅」徒歩5分  
東武東上線「大山駅」徒歩5分
- 議題** 自分たちのマンションは自分たちで守る
- 講師** 伊藤英司氏(公益財団法人 市民防災研究所研究員)
- 申込** いたかんネット事務局(大崎)  
☎&FAX 03-3968-4634  
E-mail masaru.osaki@heart.oce.ne.jp

### 【連続座談会(勉強会)】



- 日時** 平成25年1月10日(木) 18:30～  
「広報楽々講座」①
- 日時** 平成25年2月7日(木) 18:30～  
「広報楽々講座」②
- 場所** ボランティアセンター  
板橋区本町24-1 (☎ 03-5944-4601)
- 交通** 都営三田線「板橋本町駅」徒歩7分
- 申込** いたかんネット事務局(成島)  
☎&FAX 03-3958-2808  
直接会場へ来所もOK



### 投稿

## 年賀状の季節に思うこと

毎年、年賀状の季節が来ると頭を悩ませます。今年は何を書こうかな？

年賀の挨拶の後に、その年の自分の近況やその時に考えていることを短い文章で書き込んでいくからです。前に書いた自分の年賀状を見返してみると発見があります。自分のことなのに「そうだったの?」、「あれは、この年の事だったんだ!」と。

これまで、毎年送る相手の数が順調に増えてきました。新しいことを始めると知り合いが広がっていくからです。学生時代の友人、夫の会社の奥様方、子供のママ仲間、ボランティアグループの友達、最後のジャンルは今現在も増加中です。

最近では、年内に喪中欠礼の葉書が届いて寒中見舞いをお返しすることが増えて、自分の年齢を思い知らされています。

2000年当時、私はマンションのスケルトンリフォームを終えたばかりで、「今年は掃除の鬼になります」と決意宣言をしていました。今は見る影もなくなったこの家で、2013年は再び「掃除の鬼」にならなければと決意を固めているところ。(IH)

### 編集後記

「たった一言が人の心を傷つける。たった一言が人の心を暖める。」いたかんの先輩から教わりました。何気なく言った一言が、他人を傷つけることがある。気を付けていても我知らず傷つけてしまうことがある。でもまた、何気なく言った一言が人の心を暖めることもある。うん、深いですね。机上にこのことば(紙片)を置き、いつも眺めています。(NK)

平成十九年三月発行の第十七号から広報紙「いたかんネット」の編集作業に参加してきました。

設立十年目を迎え、今回の特別号を一人でも多くの方に読んでいただき、これまで以上にマンション問題に関心を持っていただけたことを期待しています。(TM)

昨年久しぶりにSUさんとお話をする機会がありました。SUさんにいままでも何回かお会いをしていただいたのですが、双方が各々の団体の重責を担っていたこともあり折り入って話す機会が作れませんでした。私の中では、彼の業務経歴・業務環境、所持している資格も共通しており前から親友という意識がありました。SUさんと二時間半にわたるお話で、改めて境遇も似ていると感心した次第です。



発行責任者 成島圭子(いたかんネット会長)  
連絡先 電話&FAX 03-3958-2808  
E-mail hwwmp424@ybb.ne.jp

入会御案内  
・入会金 2,000円  
・年会費 3,000円(個人会員)  
※管理組合で入会される場合は左記にお問い合わせください。